

東洋建設グループ 生物多様性行動指針

東洋建設グループは、人類社会が自然から様々な恩恵を享受していることを認識し、自然の根幹をなす生物多様性の保全に取り組み、人と自然が共生する、持続可能な社会の実現に貢献します。

1. 建設活動における配慮

建設工事における環境配慮を推進し、生物多様性への影響の回避・低減に努めます。

2. コンプライアンス

生物多様性保全に関連する法令等を遵守します。

3. 研究開発

生物多様性の保全・回復、自然資本の持続可能な利用に資する技術の研究・開発を推進し、その成果を広く社会に提案していきます。

4. 教育

環境教育を通じ、東洋建設及びグループ会社役職員、協力会社の生物多様性に対する意識向上に努めます。

5. ステークホルダーとの協働

顧客、行政、研究機関、企業、地域社会、NPO等ステークホルダーとの協働を図り、生物多様性保全・自然再興に貢献する活動を推進します。